

**自動販売機のペットボトルを 有  
料に**



長野県上田染谷丘高校1年6組14番小松雅治

# この課題に関わるSDGsの番号



←おまけ

## テーマ設定の理由

- ・テレビで見る無人島に漂着したペットボトルを少なくしたい。
- ・海に捨てられているにあるペットボトルを減らしたい。
- ・**マイクロプラスチックによる海洋生物の被害を少なくしたい。**
- ・ペットボトルを使う人が減り、ポイ捨ても減るかもしれない。
- ・ポイ捨てが減ればきれいな街になって  
住みやすくなるかもしれない。



# 現状



・海にはプラスチックごみだけをとっても、世界に合計1億5,000万トン以上ある。

・「2050年海洋プラスチックごみの量が海にいる魚を上回る」と言われている。



# 自動販売機ペットボトル有料化案(自販機)



## 自動販売機をドリンクバーみたいにする

1. 自動販売機をペットボトルを受け取るところをドリンクバーみたいにする
2. ペットボトルが必要か不必要かを問うボタンをつける。
3. ボタンを押したらペットボトル出てきてがドリンクバーにセットされるよう にする。
4. お金を入れて商品ボタンを押したらペットボトルが出るのではなくドリンク バーにセットされた容器に水溶液がでるようになる。

# 自動販売機ペットボトル有料化案(容器)

ペットボトルの代わりに折りたたみのボトルを使うことを推奨します。

折りたたみなのでスペースには困らないと思います。

もちろん、500mlの折りたたみではない水筒や使いまわしペットボトルも使えるようにします。

ペットボトルを買う場合一本10円。

「高すぎるだろー！！」でも仕方ないの  
です。



# ペットボトルが10円である理由

## ①自動販売機が1円玉に対応していない

自動販売機

は10円玉以上のお金にしか対応していません。1円に対応した自動販売機を作るには、たくさんの一円玉が必要になります。今一円玉はそんなに需要がありません。だから自動販売機のためだけに一円玉を作るのは、無駄です。

## ②楽天やPay Payなどの電子マネーを中学生以下で持っていない人が多い

①の問題点は、自動販売機に”1

円玉”が対応していない、ということでした。しかし、自動販売機が電子マネーの1円に対応できるようになれば、電子マネーを使うことで1円単位の価格のペットボトルが作れます。今は自動販売機に1円単位が0のものしかないのでも1円単位の電子マネーが対応していないと思います。自動販売機を改良して1円単位での電子マネーが使えるようにすれば①は解決します。しかしこれは自動販売機の全使用者が電子マネーを持っていることが前提です。中学生以下はスマホを持っていない人が多いですし、スマホを持っていても電子マネーを使わない人もいます。電子マネーを使わないんだったら①の問題点は解決できません。

## 課題(自動販売機ペットボトル有料化においての)

- ・自動販売機はたくさんあり、それらすべてを改造するには、膨大な時間と費用がかかる。
- ・自動販売機のドリンクを買う人が少なくなり自動販売機会社に大きな損害が出るかもしれない
- ・違うドリンクどうしが同じ場所から出てくるため衛生的ではない。





# 解決策

①「自動販売機はたくさんあり、それらすべてを改造するには、膨大な時間と費用がかかる。」についての解決策。

改造する自動販売機は一部だけでいいと思う。たとえば学校に置かれているものや駅にあるものなど使用量が多いとおもわれる台を改造する。そうすると、改造する自動販売機が少なくなるので時間もお金も少なくすることができる。

②「自動販売機のドリンクを買う人が少なくなり自動販売機会社に大きな損害が出るかもしれない」についての解決策

最初は損害が大きいかもしれないが、人々がこの自動販売機に慣れていつも折りたたみのボトルを持ち歩けば、徐々に利益が増えていくと思う。

③「違うドリンクどうしが同じ場所から出てくるため衛生的ではない。」についての解決策

自動販売機会社がドリンクの補充のときに洗ってもらう。

# 10代からの提言

私達の身近にあるペットボトルが遠い海の汚染に繋がっています。

そしてそのペットボトルからなるマイクロプラスチックの影響で海の豊かさがなくなってきました。

まずは身近なところから地域全体で対策していきましょう。



# 感想

SDGsに対しての自分の案が住んでいる地域の大人に共有できて嬉しかった。

SDGsはあと8年しかないのでぜひ早く行動してほしいと思う。

こういう未成年からの意見を取り入れようとするプロジェクトはすごくいいなと思った